



Flowers of a lost country

R18
ADULT ONLY

捕虜とは言え
一国の代表に
このような仕打ち……
絶対に
許される事では
ありませんよ

まったく
このような
状況にあっても
その気高き精神は
感嘆に値するな

勿論皇帝陛下は
全部ご承知だ

世間的にお前たちは
ランツブルック
陥落時に全員
亡くなった事に
なっているんでね

どう扱おうと
自由というわけだ

全員……？

これはオットー
皇帝陛下の
命令なのですか
へイガー少佐

投降時、お前と共に
捕らえられた者たち
全員という意味さ

姫様の前に存分に
楽しませてもらったよ

な



そんな
私が投
降すれ
ば
彼女達
に手を出
さない
という
約束は

君の従者
たちは
どの娘
も実に
良い
身体だ
ったよ
やはり
犯すの
は
生娘に
限るな



あの時
言ったであろう
立場が同じでない
と交わした約束など
意味はないと

.....

だが心配する
必要はないぞ
彼女達は大事な
ゲール人の子を孕む
母体だからな

たとえ戦犯でも
殺しはしない

今現在も
我らのやり方で
丁重にもてなして
いるところだよ

まあもつとも
彼女達の運命は
君の態度次第では
あるがね

すまなご...

ロツテ：
ピアンカ：
みんな...



次はそろそろ
オルトワイネ
殿下自身に
お相手
願いますようか

やめっ—
やめっ—



ぬぎ

貴方が謝る必要は
ありませんよ
彼女らも今頃
ゲールの子を孕めて
喜んでるはず
ですからね



ととと—



ぎやっ！

おやおや
それではこっちは
どうですか？



いやあつ！

昔見たときは
ただの子供でしたが
もうすっかり
女の身体ですね

や…やめなさい…
そんなところ…



どちらの反応も
いいですね
これならたつぷり
楽しめそうです

それでは次は
拘束を解きますので
大人しく
自ら服を脱いで
もらいましょうか

ふふふけないで！
もうやめなさい！
この外道！



卑怯者…



そんなこと
言っているのかね？
従者の者たちの命は
私の胸先三寸なのだよ

大公殿下は
家臣おもしろい
なのでしょう？



もう…だめ…

う…うう…



…っ!

ふん、別にやめてやってもいいのだぞ？



これで…よろしいでしょうか…

そうだが、いい格好だな、フイーナ殿下

己の立場を、理解したようだなによりだ

……



いえ… わかって… います…

それなら自分で
覚悟を示すのだな

自らの手で
大事に守ってきた
純血を無残に
散らすが良い

あ…

い、痛…

う…
う…
う…

喜び給え
偉大なるゲールの
男によって
女になることをな

あ…
あ、ああ…!!

すっかり奥まで
啜え込んだな
どうかね
私のモノは？

あ…
あああ…

ちが…あつ！
やああ…

ん…んつ！
ん…んむ…

どうやら
気に入った
ようだな

ふん、まったく
口の利き方も知らない
生意気な小娘には
お仕置が必要だな
少し痛いだろうが
覚悟しろよ

ふはっ！
や…もうやめ…
やめなさい！

ひっつ！
いやあ！！



ま...じよ...!?
そ、そうだ
イゼツタは!
イゼツタは!?

ハア
ハア



ううう...
この獣...め...
うあああつ!

初めてだというのに
こんなにも奥まで
男を啜え込むとは
いやらしい小娘だな

だめっ!
そんなに
はげし...くっ!
やあああ!

酷い言い草です
貴方を魔女と同じ
扱いてはなかつた
だけにも欲しい
感謝の心が



勿論捕らえたさ

だがあれは
私の部下を殺した
張本人だからな
見せしめに
捕虜たちの前で
無理矢理
犯してやったよ

そ、そんな...

3発ほど膣に
出してやってから
兵士達に提供したから
今頃どうなってる
かな

うそ...



まあ遺恨はあるが
殺さないように
敵命してあるから
大丈夫だろう

それにあの娘には
これから次の魔女を
産んでもらう役目が
残っているからな

そ…そんな…
ひどい…
酷すぎます…

ひどく？



よし……
そろそろ姫様にも
特別たつぷりと
濃いのを出して
やるからな

ひっ……
や、やめ……



ふん！
むしろ感謝して
欲しいものだな
お前らのような
田舎の小娘が
我らゲールの子を
孕めるのだからな

ひいっ！
はいや……だめっ！！
はげし……いっ！！



あ…あ…あ…

やああ…!

あ!



う…
あああ…

だが今日は折角の初めての日なんだからなあと3回は體に出してやろう感謝するが良い

ふう…

ふう…
さすが最高級の姫○ンコだな一回で全部搾り取られるかと思っただぞ



一ヶ月後—

少佐の使い古したし残念なものかと思っただが全然まだまだ使えるぜ

ふう…
出した出した…

最高だな 姫様のオ○ンコは

おいおいお腹に扱いなよお腹の子に何があつたら殺されるのだから俺ら

それにしても
エルンシュタットの
女たちはどれも
誰が好みだったな？

俺は近衛の子らが
良かったな
全員処女だったし
スタイルもいい

俺は隊長さんかな
彼女は最後まで
抵抗してたが
姫様を犯すところを
見せてやったら
一発で従順になったしな

俺はメイドの
ロツチちゃんかな
毎日通って三回は
中出ししてあげたから
孕んだら
多分俺の子だな

お前ら
イゼツタちゃんを
忘れてないか？
あの身体はまさに
魔女の名に
ふさわしかったぜ

だけどまあ
一番はやはり
姫様かな

そうだな
少佐が姫様の
独占を解除してから
もう一週間たつけど
まだ順番待ちのしな
列っているしな

元エルンシュタットの
兵も並んでいるって
話だろ？

ああ、まったく
罪作りの姫様だぜ

それじゃ姫様
今日も一日
お勤めがんばれよ
と

お腹の子を
大事に
なっ

……はい……
……ありがと……
……4……





Flowers of a lost country

発 行 : セブンデイズホリデイ
(<http://howlingmine.com/7dh/>)
制 作 : 篠川あるみ / 古我望
発行日 : 2016年12月31日(初版)
連絡先 : 7dh@howlingmine.com
印刷所 : (株) グラフィック

万が一、落丁乱丁等の不備がございましたら、上記メールアドレスにご連絡ください。
本書の一部、または全部を無断で複写、複製することは法律で定められている場合を除き、著作権侵害となります

2016 SEVENDAYSHOLIDAY

